

お知らせ

次世代バイオインフォマティクス研究会を開催

8月1日～9日に「次世代バイオインフォマティクス研究会」が、関東地区の節電対策を考慮して産総研北海道センターで開催(協力:産総研バイオプロセス部門)されました。25件の一般発表と2件の招待講演が、1人当たり30分～90分の発表をじっくり行う形式で行われ、研究討論が大いに盛り上がりました。今年度は、「RNA情報解析」、「次世代シーケンサー配列情報解析」、「融合型研究」、「秘密保持データマイニング応用」のセッションを行いました。来年度の開催についても企画中です。

23年度外部資金

- 理研 高性能汎用計算機高度利用事業おける研究課題「戦略プログラム」準備研究 分野1予測する生命科学・医療および創薬基盤:「RNA相互作用予測技術の開発と転写物の網羅的情報解析」(浅井)
- 理研 高性能汎用計算機高度利用事業おける研究課題「戦略プログラム」準備研究 分野1予測する生命科学・医療および創薬基盤:「HPCI戦略プログラムにおける人材養成プログラムの実施」(浅井)
- JST CREST:「珪藻ゲノムのインフォマティクス解析」(藤淵)
- JST 戦略的国際科学技術協力推進事業「ミトコンドリアβバレル型外膜タンパク質の輸送と膜組み込み機構及びタンパク質相互作用の解明」(ホートン)
- JSPS 平成23年度二国間交流事業共同研究・セミナー(堀本)
- 科研費JSPS:「酵母ミトコンドリア蛋白質のmRNA局在化シグナル解析」(ホートン)
- 科研費JSPS:「ヒト細胞・細胞分化データベース」(藤淵)
- 科研費JSPS:「EzCatDB:酵素触媒機構データベース」(長野)
- 科研費JSPS:「マルチスケールシミュレーションによる核酸立体構造予測」(亀田)
- 科研費JSPS:「基質結合部位予測に向けたタンパク質局所構造の高速比較法の開発」(富井)
- 科研費JSPS:「補酵素結合様式を考慮した次世代活性部位探索アルゴリズムの開発」(長野)

- 科研費JSPS:「タンパク質間相互作用部位をターゲットとした新規バイオ医薬品の開発」(広川)
- 武田科学振興財団:「難病治療用の組換え酵素及び化学合成糖タンパク質製剤の開発戦略と新規有効性評価システムの構築」(広川)

人事異動

【退職】

- 千葉 啓和(細胞機能設計チーム テクニカルスタッフ)(9/30付)
→自然科学研究機構 基礎生物学研究所 理論生物学領域 研究員
- Sofia Burendahl(創薬分子設計チーム 産総研特別研究員)(10/14付)

【新規採用】

- 山田 浩一郎(RNA情報工学チーム テクニカルスタッフ)(11/1付)
- 酒谷 尚史(生体分子システム研究班 テクニカルスタッフ)(11/1付)

成果紹介

【ソフトウェア】

Paraclu

配列に付属するデータの中からクラスターを発見するプログラム



<http://www.cbrc.jp/paraclu/>

【データベース】

PoSSuM

タンパク質の類似リガンド結合部位データベース



<http://possum.cbrc.jp/PoSsuM/>